

成果報告書

1 事業実績

(1) 事業内容

①農業用ドローン・技能認定

導入機械名	契約日	納品日	取得人数	取得日
産業用マルチローター	R4. 7. 11	R4. 7. 22		

【経営分】

【作業受託分】

作業地区	面積 (a)	受託先 (作業地区)	面積 (a)
猿賀、中佐渡、南田中、田舎館	1,000	猿賀、中佐渡、八幡崎	390.12

受益面積 計 1,390.12 (a)

※作業受託分については、受託先が複数ある場合は内訳を任意様式にて提出すること。

※要件を達成できなかった場合はその理由

--

②ロボット草刈機、アシストスーツ

導入機械名	規格	契約日	納品日	受益面積 (a)

(2) 経費の配分

事業費 (円)	税抜事業費 (円)	補助対象経費 (円)	負担区分		
			市補助金 (円)	自己資金 (円)	その他 (円)
3,000,000	2,727,273	2,464,464	600,000	2,400,000	0

2 導入による効果

	作業内容	作業面積	作業時間	作業人数	備考
事業実施前年度 (令和3年度)	除草	1,000a	50h	1~2人	
事業実施年度 (令和4年度)	除草	1,392.12a	10h	1人	
2年目 (令和5年度)					
3年目 (令和6年度)					

機械導入のメリット・デメリット、感想など

【メリット】

- 省力化と時短が可能になったため、適期除草が可能となり、コスト削減につながった。
- 除草以外にも防除、追肥、腐熟材、緑肥、播種など多様に使用できる。

【デメリット】

- ランニングコストが年間30万円位かかるため、ある程度面積がないと見合わない。